

# 目黒区都市計画審議会会議録

令和6年度 第1回（通算第283回）

[令和6年5月21日]

## 令和6年度第1回（通算第283回）目黒区都市計画審議会会議録

【発言】

【発言要旨】

（欠席委員 鎚木委員ほか2名）

区 開会に先立ち、委員の交代があったため、新委員を紹介させていただく。  
～ 新委員の紹介 ～

会長 ただいまから令和6年度第1回、通算第283回の目黒区都市計画審議会を開催する。本日の会議録の署名委員を私の他にもう1名指名する。田島けんじ委員にお願いする。

会長 それでは本日の議題に入る。本日は1件の報告と、1件の情報提供がある。  
議題1、報告「建物の高さに関する説明会の開催及び区民意見等募集について」、事務局から説明をお願いする。

区 ～説明～

会長 それでは質疑に入る。ご質問ご意見あるか。

委員 資料の2（1）のイについて、「現時点では、高さ制限を見直す場合の具体的な高さの数値は示さないことなどを周知し理解を得る。」とあるが、この示さないというところの具体的な内容をもう少し解説いただきたい。

事務局 今回の説明会は、区民に区の現状や見直しの必要性を伝えていくという趣旨のものである。今後、建物の高さの見直しに関して、このような高さにしていくというような、現時点で具体的にお示しできるものはなく、これから区民の意見等を聞いたうえで考えていくこととしているため、今回の説明会では、具体的な高さの数値やその範囲は示さないこと伝えていくという趣旨である。

会長 よろしいか。

委員 再質問する。そうすると今回の説明会では示さないという説明だが、いつ頃この数値を示すという予定になっているのか教えてほしい。

会長 事務局どうぞ。

事務局 資料の4「今後の予定」に、令和7年2月に「都市計画変更原案の案のとりまとめ」と記載

しており、見直しをする際の具体的な高さやその範囲については、この時点で初めて区民や当審議会に示していくという流れになる。

会長 他にあるか。

委員 先ほどの質問とも少し関連するが、具体的には高さをどのように今後検討していくかが、今の段階だと分らなかった。アンケート等をしていくということだが、高さの数値にその結果をどう反映させていくのかのところを、今回の説明会の中でも区民の方に少しご説明する方が良いのではないかと思う。

また見直しの方向性として、いろいろな自治体の高さ制限の検討や見直しを見ていると、何種類かあるかと思うが、指定されている用途地域や指定容積率の値に合わせて200%の時は何メートルみたいな形で一對一に一律にメートルを決めるような区と、あとは地域に応じて同じ用途地域であっても違う値を入れていくようなところと、大分考え方も違ってくると思うが、目黒区さんとしてはどのようなきめ細やかさというか、そのあたりを考えておられるのか教えてほしい。

会長 事務局どうぞ。

事務局 1点目について、先ほどの委員からの質疑もあったように、今回見直す場合の具体的な高さの数値等は示さないが、高さの見直しにあたっては、現在の高さを決めている基準として絶対高さと高度地区の2つであり、それぞれの高さの数値や区の現状を伝えたくて、高さ見直しの必要性もあわせて区民に伝えていく。その中で、必要性に応じた高さについて、現時点で区はこのように考えているということなどを伝えていきたいと考えている。

区民も高さがどのように変わっていくのかということについては、非常に関心が高いと考えられるので、区の現状や高さのあり方を見直す必要性をしっかりと伝えて、区民にご理解いただきたいと思っている。

2点目について、各区の状況に応じた高さの設定というのは、今回他区の状況を確認したが、委員がご指摘のような状況になっているところである。

区が平成20年に高さを見直した際に、絶対高さも含めて高さの基準をお示ししているのが、現状をしっかりと区民に伝えた上で、他区、特に近隣区の状況や高さの考え方など、今回の説明会で、説明動画や対面で行う区民との対話を通じて、しっかりと伝えていきたい。

もう1点、若干区内でも、同じ用途地域で高さ、高度地区が変わっている地域がある。そのようなことで他区と隣接しているところでも違う部分があるということなど様々な要件がある。現状は確かに同じ用途地域でも違うところがあるので、今後どのように進めていくかということについては、より丁寧に検討していく。

委員 用途地域に従ってというよりも、かなり地域によって状況が違うので、地域の状況を今後どうしていきたいのかに合わせた高さの制限の設定が必要になると思うので、地域性を大事

に検討いただけたらと思う。

会長 他にあるか。

委員 今各委員からも出てきた部分に関連するが、目黒区が絶対高さを制定したときにはいろいろな経緯があったと思っている。目黒区以外の近隣の品川区や世田谷区と、やはり絶対高さの基準を制定した上で、乖離している部分がある、東京都の基準とは違っている部分があるので、説明会のはじめにそのあたりの経緯もご説明いただいた方が、区民の方は分かりやすいのではないかと。

区の絶対高さが制定された時、私は議員ではなくて、審議していた時は議員ではなかったので、区議会に入っていきなりこの絶対高さが出てきた時にちょっとびっくりしたということもあったので、なかなか区民の方はご存知ない方もいらっしゃると思うので、簡単でいいので「絶対高さ」について、他の区とは違う部分の説明をされた方がいいのではないかと。

会長 事務局どうぞ。

事務局 他区で指定をしている絶対高さなどの状況については、今回調査を実施して、特に近隣区との違いについて把握したところである。他区の違いなどの状況が説明会で区民に的確に伝わるように、いただいたご意見も踏まえて、説明の仕方を工夫していく。

会長 他にいかがか。ないようなので質疑を終わる。

次に、情報提供に入る。議題2、情報提供「目黒区みどりの基本計画及び目黒区生物多様性地域戦略の改定に向けた取り組みについて」、事務局から説明をお願いします。

事務局 ~説明~

会長 それではご意見ご質問あればお願いします。

委員 資料2ページ目の庁内検討というところに関係部署とあり、都市整備部だけではなくて環境保全課等もあると思うが、今回の国家戦略の方で、行動変容のために環境教育を推進することが明記されている。やはり学校との取り組みも必要であるので教育委員会もしっかり関係所管の中に入れていただきたいと思うが、そのあたりの取り組みについて伺いたい。

会長 事務局どうぞ。

事務局 教育部門との連携ということであるが、今般の組織横断的な検討組織の中に教育委員会の教育政策課、それと今後の建て替え等にも関係するが学校施設計画課、ほかに生涯学習課等、教育部門とも連携を図りながら改定に向けて取り組んでいきたいというふうに考えている。

会長 他にご質問、ご意見あるか。  
ないようなので、質疑を終わる。本日の議題はこれで終了する。  
事務局から今後の予定等について、願います。

事務局 事務局から今後の予定について申し上げる。  
次回、第2回の開催については現時点で未定である。詳細が決まり次第、各委員宛に開催通知を送らせていただく。また、本日の会議録については、確定次第、区の公式ウェブサイトに掲載をする予定である。

会長 令和6年度第1回、通算第283回都市計画審議会を閉会する。

以上は、会議の概要であることを証する。

(署名委員)

---

---